

凡例... 日時(日程)、開催場・場所、内容、対象・定員、講師、出演、費用(記載の無い催しは無料)、持ち物、申し込み、問い合わせ

市民のひろば

【丹波の朝採り有機野菜市】
9月1・15・29日(水)10時～ 所ワークホームつつじ(西宮市郷免町4-1) 圃ワークホームつつじ・仁頃(☎22-7044)

【ユネスコ世界遺産に親しむつどい】
9月3日(金)10時～11時30分 所市民センター講義室 圃古都京都の文化財「西芳寺」ほか 圃森川恵昭氏(武庫川女子大学名誉教授) 圃月1,000円(5カ月前納) 圃エイジレス・カルチャークラブ・高津(☎22-7801)

【震災追悼盆踊り大会】
9月4日(土)18時～21時30分(雨天の場合は翌日) 所大樹公園 圃五月家一門(緑日も予定) 圃上原(☎34-1588)

【折り紙教室】
9月8日(水)10時～12時 所図書館・集会所 圃段谷貞子氏 圃一般成人 圃折り紙、はさみ、のり 圃段谷(☎34-2546)

【おはなし作りの部屋】
9月8・15・22・29日(水)10時～12時 所図書館・集会所 圃作品の制作、人形劇の練習(子ども連れ歓迎) 圃ぶりん・岡山(☎31-6801)

【芦屋子育て相談室】
9月9日(木)9時30分～12時 所市民センター303室 圃倫理研究所・藤本(☎32-2055)

【十代のためのやすらぎの部屋】
9月11日(土)・25日(土)13時～16時30分 所図書館・集会所 圃中高生 圃ヨッシーくらぶ・守上(☎23-6854)

【浜風の家催し】
圃1日工作教室 圃絵本のおみかかせ会 圃コンピュータ講座 圃子ども絵画教室 圃浜風コンサート いきいき遊び塾(要予約) 圃9月11日(土)13時30分～15時 9月12日(日)10時30分～ 9月15日(水)13時30分～14時45分 9月16日(木)14時～15時30分 9月19日(日)14時～15時 9月26日(日)13時30分～15時30分 圃浜風の家(☎35-5700)

【市民ハイキング】
9月12日(日)7時20分～ 所JR芦屋駅改札前集合 圃比叡坂本 圃比叡山 圃雲母坂 圃叡山電鉄修学院駅 圃1,530円 圃弁当等 圃芦屋登山会・大山(夜間のみ) ☎31-1923)

【第20回阪神少年剣道練成大会】
9月12日(日) 所体育館・青少年センター 圃小・中学生団体戦 圃芦屋剣道協会・天王寺谷(☎31-0018)

【第8回芦屋カンツリー倶楽部杯グラウンド・ゴルフ交流大会】
9月13日(月) 所芦屋カンツリー倶楽部 圃参加費1,000円、昼食費1,000円(予約者のみ) 圃先着288人 圃9月6日(月)までに別紙申込書にて郵送またはFAXで右記へ 圃大嶋(☎FAX23-1096 7659-0025 浜町15-5)

【0歳からのクラシックチャリティーコンサート】
9月30日(木)、1部:13時45分～/2部:15時15分～受付 所岡本・好文園(阪急岡本駅より徒歩1分) 圃クラシック生演奏 圃1,000円 圃音色会・鈴木(☎090-3266-1088)

【母と子のいこいの部屋】
9月14、21、28日(火)10時～11時30分 所図書館・集会所 圃バルーン・津田(☎32-2610)

【初心者対象弓道教室】
9月15日から毎週水曜日(全10回)13時～14時50分 所体育館・青少年センター弓道室 圃5,000円(テキスト代込、白足袋持参) 圃芦屋市弓道協会・森(☎22-2244)

【ワンコイン講座～兵庫県地域推進講座事業】
9月16日(木)13時30分～15時 所市民センター203室 圃「詩歌の楽しみ方」 圃京都教育大学名誉教授・坪内稔典氏 圃500円 圃21世紀あしや生涯学習・村尾(☎078-811-3949)

【芦屋17 倶楽部の催し】
圃栄養談話室「ずんだ餅を作ろう」 圃しなやかストレッチ 圃名画劇場「エデンの東」 圃9月17日(金)10時～12時 9月18日(土)10時～12時 9月30日(木)10時～12時30分 圃市内在住で60歳以上のかた 圃実費(材料費等) 圃芦屋17 倶楽部・山野(☎35-0425)

【「成年後見制度」講座】
9月18日(土) 10月16日(土)14時～16時 所市民センター 圃公証人・平井義丸氏 圃1,000円 圃各40人 圃シニア生活設計サポート結(☎31-8389)

【平成16年度身障協会総会】
9月19日(日)10時～11時45分 所市民センター301室 圃芦屋市身体障害者福祉協会事務局・長谷(☎23-2454/FAX:38-5377)

【運動遊びすくすく教室】
9月24日(金)10時～11時 所体育館・青少年センター剣道場 圃1・2歳児 圃500円 圃バスタオル 圃要予約 圃ふぁーすとすてっぷ・井上(☎23-5114)

【よみうり読書 芦屋サロン】
9月29日(水)14時～ 所ルナ・ホール 圃「第33回大宅壮一ノンフィクション賞作家の米原万里さんを囲んで」 圃300人 圃はがきかファックスで、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、9月21日(火)までに下記へ。応募多数の場合は抽選 圃読売新聞大阪本社「芦屋サロン」事務局(☎06-6881-7190 / FAX06-6881-7191 7530-8551 大阪市北区野崎町5-9)

【芦屋市民ゴルフデー】
9月30日(木)、10月29日(金)、11月25日(木)、12月10日(金)・28日(火) 圃市内在住・在勤で満20歳以上のかた(先着120人) 圃9～11月:13,550円、12月:10,920円 圃往復はがき(1枚で4人以内)で下記へ 圃芦屋カンツリー倶楽部(☎31-0501 7659-0002 奥山1-25)

【楽しい万葉集の公開講座】
10月2日(土)10時～11時30分 所市民センター401室 圃「いわゆる万葉仮名について」 圃甲南大学名誉教授・濱口博章氏 圃100人(直接会場へ) 圃芦屋万葉集を読む会・外島(☎31-4520)

【ボランティア養成講座～チャレンジ！大道芸】
10月5日～11月9日(毎週火曜日、全6回)19時～21時 所土井聡氏 圃2,000円(材料費) 圃25人 圃&圃&圃集・空・間T i o(☎25-0177)

【芦屋翠ホームでのボランティア募集】
知的障害者更生施設「芦屋翠ホーム」で日常生活の簡単なお手伝いをしてくださるかたを募集しています。 圃芦屋翠ホーム・岡田(☎22-7880)

「黄色いピアノ」は幸せもの

東山町 中村 厚子

芦屋病院へ黄色いピアノ第一号が届いたのは、五年前の七月。贈り主は「黄色いピアノをおくる会」Y・P・C(代表・喜多内十三造氏)。全国の病院、老人施設などに、四台贈られています。 芦屋病院の待合ロビーの中央に置かれていた黄色いピアノは、毎月、金山副院長とピアノニストの金澤佳代子さんの名コンビです。素晴らしいコンサートが企画・開催されています。演奏してください。音楽家たちは日本各地だけでなく世界中のステージで活躍される著名な音楽家です。それも無償ボランティアで演奏してください。とても贅沢な院内コンサートです。患者さんやご家族、地域のかたたちにも病院でこんな素晴らしいコンサートが聴けるなんてと喜んでいただいています。本当に喜んでくれるのは、温かい心の演奏家たちによるさまざまな楽器との競演で奏でられ、癒しの音色を届け続けられる「黄色いピアノ」ではないかと。 芦屋病院の「黄色いピアノ」は幸せものですね。 毎月のコンサートは、病院ボランティアのかたがたや病院職員の協力が広がり、なんとも温かい雰囲気です。ご協力いただいている皆様には、Y・P・Cの一員として、心より感謝いたします。

マイ・オペニオン

土中からのメッセージ

芦屋考古学再発見 3

遺跡調査からとれる「津知」の地名起源

問い合わせ 文化財課 ☎31-9066

近世四力村の一つ「津知」は、震災の跡が著しいところです。町の再生に伴って多くの遺跡調査が行われましたが、今回はその最新成果をよりどころに、その地名の由来を考えてみましょう。 過去に提唱された諸説を整理すると、「辻」起源説、「榎」起源説、「津路」起源説、物・人の集まり起源説などがみられ、それぞれ根拠をもって説かれています。 説の「辻」は「つむじ」とも読ませ、十字路のごとく道路の交差する部分(四辻)をさし、慶長十年(一六〇五)の絵図にさかのぼります。 説は、永正十七年(一五二〇)の年号「や」や「村」が屋根に刻まれた指定文化財の日吉神社石祠が、中世戦国期にさかのぼることを教えています。村内の旧家にみられる「榎屋」と関係するようです。

説は、深江の浜・津に至る道というのが原義と思われ、古代にまでさかのぼる可能性を考えています。説は「米つち」「金つち」の例示で理解できます。大字津知には、「六条」「一ノ坪」「才道」「保都」「新影」などの小字が認められますが、中央「一ノ坪」に鎮守の森日吉神社があり、「才道」は細道に通じ、道塞ぎの意味があります。「新影」は「あらきた」「新田」の意があつて、荒地から田畑への転換、もと低所での池のあった「保都」はホト(女陰)から引くことができません。 さて、この中で最も古いと考えられる説は、考古学的にも大変魅力的です。「津路(つのみち)」は南北の道で、それに面して大型建物群をもつ奈良時代や平安時代の深江北町遺跡や津知遺跡があります。東川(津知川)をさかのばれば



日吉神社石祠 (高さ58cm)

古代の遺構・遺物に恵まれた六条・寺田・芦屋廃寺の遺跡が山側へと連なり、八〜十二世紀頃の芦屋のメイン・ストリートがうかがい上がってきます。海岸近くには津港の管理施設もあつて、遠く難波津や武庫津との船が行き交う関係も想像できます。

● 広報紙の有料広告を募集します ●

「広報あしや」に有料広告を掲載します。概要は次のとおりです。
掲載ページ 1日号・8ページの下欄1段、15日号・4ページの下欄1段
広告料 1種(66mm×120mm):50,000円/2種(66mm×247mm):100,000円
*版下製作を依頼される場合、制作費が別途必要です。
掲載の範囲 広報に掲載できる広告は、市の広報紙としての品位、公共性および公益性を妨げないものであって、市民に不利益を与えない中立性のあるものに限りま。 (本市ホームページ掲載の「要領」を参照)
申し込み 広報発行日の30日前までに、市長あての広告掲載申込書に広告案を添えて、広報課または一新社へ提出してください。
広告取扱委託業者 樹一新社(106-6231-2103)

問い合わせ 広報課 ☎38-2006